

# 総務部報告

本年度も全都の地区幹事および地区部長名簿を6月中に作成し、各地区に配布しました。また、関ブロや全英連の大会案内については、各区市町村教育委員会にお願いし、各校に配布していただきました。

年間事業は右記の通りです。

①の定期総会は毎年5月の第二金曜日に固定し実施してきましたが、本年度は第二金曜日である5月13日ではなく、出席者の都合等を勘案し少し予定を早めて5月10日（火）の実施といたしました。第二金曜日ではない日の総会は昨年を引き続きのことであり、次年度以降の総会の日程の調整は今後の課題となります。

総務部では都中英研各部と連絡を取り合い、当日配布する総会資料を作成しました。

総会後には東京外国語大学の根岸雅史教授から「これからの中学校での英語教育の指導と学び」という演題でご講演もいただきました。

②の全英連中学校部会は、全英連から求められた昨年度の活動状況と本年度の役員名簿を作成し、5月末までに提出いたしました。

③の都中英研、地区幹事・部長会は単に都中英研各部からの報告や各地区の活動状況についての情報交換など事務連絡、顔合わせだけではなく、毎年英語教育の今日的課題をテーマに講師の先生を招聘しています。今年度は、九段中等教育学校の本多敏幸指導教諭から「本文を使った統合的活動の指導

方法」をテーマに具体的なご指導をいただきました。

④の関ブロ神奈川大会は11月18日（金）に川崎市総合福祉センターを会場に全体会を開催しました。その後、4つの分科会に分かれて研究協議が行われました。

東京都は県外発表として第1分科会において国分寺市立第五中学校の山内晶子主任教諭に『アクティブ・ラーニングを支える学習形態の工夫～日々の授業により「深い学び」のエッセンスを～』を主題に発表をしていただきました。

さらに、指導助言者として昨年度に引き続き東京都教職員研修センターの市川拓治指導主事にお話しをいただきました。お二人ともありがとうございました。

⑤の英語学芸大会は12月4日（日）に豊島区立千登世橋中学校の体育館を会場に実施されましたが、総務部でも受付等のお手伝いをいたしました。あいさつ、会場案内、司会の進行にいたるまで会の全てが英語で進められ、各地区を代表する生徒のSpeechやPlayは大変レベルが高いものでした。発表者の熱意や意欲に感心させられる一日でした。ご指導されました各顧問の先生方に心より感謝申し上げます。

## 【年間事業】

- ① 5月 定期総会
- ② 5月 全英連中学校部会
- ③ 8月 地区幹事・部長会
- ④ 11月 関ブロ神奈川大会
- ⑤ 12月 英語学芸大会（都大会）